

2021年3月10日

2021年度入学予定者ならびに在学生の皆さまに

東京成徳大学・東京成徳短期大学

はじめに

新型コロナウイルス感染症者に関するこれまでの知見によれば、若者であっても、重症化したり、命をなくしたりするケースが報告されています。また、回復後も全身倦怠感、呼吸困難、味覚嗅覚障がい、抜け毛などの後遺症に悩まされているとの報告もあります。学生の皆さんが授業、サークル・部活動などのキャンパスライフを安全かつ快適に送るために私どもは感染防止のための環境を十分に整えますが、皆さんも以下のことを十分に理解し行動するようにお願いします。

【内容】

1. 2021年度の授業について
2. 遠隔受講の準備とその環境整備が困難な場合
3. 主に双方向型の遠隔授業を受講する際のルール・マナーの確認について
4. 対面授業を遠隔受講することを希望する場合
5. 昼食時等のルール・マナーについて
6. 課外活動について
7. 学生の私生活の感染防止について
8. 自分がコロナに感染したり濃厚接触者になったり感染症状などが出たりした場合
 - (1)自分がコロナに感染したとき
 - (2)保健所から自分が濃厚接触者と特定されたとき
 - (3)新型コロナウイルス感染症状と似た発熱等の風邪症状と倦怠感、味覚・嗅覚障害などがあるとき
 - (4)家族・同居人以外の人と食事やマスクなしのおしゃべりを楽しんだ後に、発熱等の風邪症状が現れたとき
 - (5)家族・同居人以外の人と食事やマスクなしのおしゃべりを楽しんだ相手の人が、後に陽性者とわかったとき
9. 家族等の同居者が感染者になったり濃厚接触者になったりした場合
10. 上記「8」及び「9」により大学への登校や授業への出席ができなくなった場合
11. 各種の支援
 - (1)学生の悩み・困りごと相談
 - (2)身体健康支援
 - (3)修学の経済的支援
 - (4)就職支援

※新型コロナウイルス対策について最新情報を大学・短期大学のホームページ(<https://www.tsu.ac.jp/>)で随時配信しています。感染状況等により対策及び対応を変更する場合がありますので最新情報はホームページで確認をお願いします。

1. 2021年度の授業について

- (1) 十条台キャンパスの大学学部(人文学部、国際学部、応用心理学部、子ども学部、経営学部)ならびに短期大学は、基本的に「対面授業」を実施します。ただし大人数授業や教育効果の観点から一部の授業については、遠隔授業を行います。
- (2) 八千代キャンパスの健康・スポーツ心理学科の3・4年生ならびに十条台キャンパスの大学院心理学研究科は、対面授業を実施します。
- (3) 学内の感染者発生による登校禁止措置や行政の施策により全学的に通学が困難な場合、すべての授業を一時的に対面授業から遠隔授業にシフトすることを想定しています。したがって、すべての学生の皆さんは、遠隔受講できるよう受信環境を整えるようにしてください。
- (4) 教室内の「密」を避けるために、座席指定制を採る授業もありますので、担当教員の指示に従ってください。また座席自由な場合でも、可能な限り隣りどうしを空けるよう席を取ってください。
- (5) 教室の換気のため、寒く感じる場所もあると思います。寒さ対策の上着等の用意をお願いします。
- (6) 学内ならびに教室内では、常にマスクを着用し、担当教員の指示がないかぎり、マスクを外さないでください。
- (7) 図書館を積極的に活用するようお勧めしますが、感染防止のため「密」を避けてください。電子図書館も開設していますので、ご利用ください。
- (8) 検温を習慣化し、体温が普段より高め(概ね 37.5 度以上)の場合、体調に不安がある場合は自宅に待機してください。37.5℃ 以上の場合は、入構できません。またコロナに感染した場合は、必ず学校に連絡をしてください。
- (9) キャンパス入構時ならびに各建物の入り口に、手の消毒液の噴射機が備えてありますので、こまめに消毒をするようにしてください。

2. 遠隔受講の準備とその環境整備が困難な場合

- (1) 遠隔授業は、昨年度と同様に、基本的にMicrosoft社のoffice365のteamsを使用して行います。
- (2) 新入生には、office365のアカウントを発行しますので、ご自分の「学生用メールアドレス」を設定してください。新入生オリエンテーションの時に説明します。
設定の仕方については、「情報システム利用マニュアル」を見て行ってください。わからない場合は、担任教員もしくは情報ネットワーク支援センター(八千代キャンパスは教務担当)に尋ねてください。
- (3) 遠隔授業を受講するには、PC やタブレット、スマートフォンなどのデバイスと通信機器が必要です。皆さんの自助努力でこれらの受講環境を整えるようお願いいたします。受講環境に質問がある場合も、担任教員もしくは情報支援センター(八千代キャンパスは教務担当)に相談してください。

・十条台(東京)キャンパス 情報支援センター(4号館4階) TEL:03-3908-3543(直通)
jinic@tsc.ac.jp
・八千代(千葉)キャンパス 教務担当 TEL:047-488-7113 kyomu@tsu.ac.jp

3. 主に双方向型の遠隔授業を受講する際のルール・マナーの確認について

まず接続先が、授業担当者の指示したサイト(特にドメイン名に留意)であるか十分に確認し、受講時に

は以下のルール・マナーを遵守するようにしてください。

(1)授業環境や受講態度等について

1)静穏で、自分が発言しても迷惑にならない授業環境の確保をお願いします。

多くの場合、自宅での授業参加となると思われます。授業に集中するには、静穏な環境は欠かせません。ご家族にも、配慮をお願いしましょう。また、授業によっては、発言をする場面もあります。発言しても周囲に迷惑が掛からない場所を選びましょう。

2)適切な態度で授業に望むようにお願いします。

遠隔授業であっても、学生として相応しい服装・身だしなみを心がけましょう。また、受講中は、必要な授業備品や資料等を手元に置き、机に向かって受講するようにしましょう。寝転がる、飲食をする、歩く等の“ながら”受講はやめましょう。

(2)禁止行為・留意事項について

遠隔授業では、①著作権、②個人情報、③プライバシー、④肖像権、⑤セキュリティに気をつけましょう。場合により違法行為となります。想定される内容は以下のとおりです。

1)遠隔授業ソフトウェアに接続する際は、カメラやマイクは基本「オフ」にして接続し、使用にあたっては教員の指示に従い、周囲の環境に注意するようにしましょう。ただし、演習・ゼミナールなどの授業で、担当教員からカメラやマイクの「オン」を求められた場合はその指示に従ってください。

2)遠隔授業を受けるにあたって、与えられたアクセス先、ID・パスワードを他人に教えたり、共有したりしないようにしましょう。

3)遠隔授業の内容、配布された音声ファイル、動画・画像ファイル、教材、資料等は自らの学修の目的以外では使用しないようにしましょう。Web や SNS 等で公開することは禁止します。

4)授業担当者や他の受講者の動画・画像や音声を許可なく取得したり、それを Web や SNS 等で公開することも禁止します。

5)他の受講者の氏名、年齢、学籍番号等の個人情報を SNS や掲示板等インターネット上にアップロードしたり外部に漏洩させたりしてはいけません。

6)授業担当者や他の受講者について、Web や SNS 等で誹謗中傷したり誤った情報を発信してはいけません。

7)授業を妨害する行為(画像、動画、音声を流すこと等)や円滑な実施を妨害する行為はしてはいけません。

8)双方向型の遠隔授業では、自分からの発信が他の受講者にも見られていることを認識し、自身の個人情報の管理には十分留意しましょう。

4. 対面授業を遠隔受講することを希望する場合

(1)コロナに感染すると重症化しやすいと言われる基礎疾患(例;がん、糖尿病、高血圧、心疾患、呼吸器疾患、肝疾患、腎疾患、透析を行っている、免疫抑制剤を使用しているなどのケース)を皆さんや皆さんと同居している人が有している場合、対面授業を遠隔で受講することを許可しますので、審査申請書を教務課(八千代キャンパスは教務担当)に提出してください。

(2)今年度は、多くの学生が対面授業を遠隔受講することを認めましたが、次年度は、対面授業に参加することを求める教育的観点から、コロナに感染する不安や恐怖が強く、友だちと一緒に授業を受けたり活動したりすることが難しい場合や人以外は、許可されません。

- (3) したがって、友だちと会話をしたり行動を共にしたりできる人、人と接する機会のあるアルバイトに行ける人、学外の実習等で人と接することができる人、部・クラブ・サークルで友だちと一緒に活動のできる人などは、次年度は許可されないので注意してください。

5. 昼食時等のルール・マナーについて

学内で最も感染リスクの高くなる時が「おやつタイム」や「昼食時」です。マスクを外して、おやつや昼食を友だちと一緒に食べるひとは、楽しいものですが、そこをコロナウイルスは見逃しません。したがって、以下のことを守るようお願いいたします。

- (1) 食事をする場所であるカフェテリアやラウンジ(十条台キャンパス 1、6号館)、ラーニングスコモンズ(2号館)、大学食堂(八千代キャンパス)の椅子は、密を避けるために減らして配置しています。それらの椅子を移動させないで食事をするようにしてください。
- (2) 友だちと一緒に食事するときは、「黙食」をするようにしてください。会話をしたいときは、食事後に必ずマスクを着けてから行ってください。
- (3) 食事の前には、石鹸による手洗いや近くの消毒噴射器を利用して、手の消毒をしてください。
- (4) 館内放送や教職員の巡回指導に耳を傾け、昼食時等のルール・マナーを守ってください。

6. 課外活動について

授業時では感染防止の意識を保っても、部・クラブ・サークルの活動では、気が緩み、感染しやすい状況が生まれやすくなりますので、注意してください。特に、活動時に大きな声を出したり、休憩時間におしゃべりしたりするときに、感染リスクが高まります。

- (1) 部・クラブ・サークルごとに、感染防止を徹底した活動計画書をキャンパスライフ支援課(八千代キャンパスは学生支援担当)に提出し許可を受けて活動してください。許可申請書は、随時受け付けています。
- (2) 活動当日の参加者名簿・健康管理表を作成し、保管してください。
- (3) 必ず「感染監視責任者」または「感染予防監視者」の下で活動をしてください。
- (4) 部・クラブ・サークルは、練習後に、一緒に食事に行ったり、「飲み会」をしたりする機会があります。ほかの学生以上に、感染防止の意識を強くもっていただき、当面は「会食」や「飲み会」をしないよう、各部・クラブ・サークルでルール化してください。
- (5) 以上の感染対策内容を反映した活動計画書を審査し、個別的に活動の許可を行なっています。
- (6) 学外の団体との合同練習や試合等については、個別に申請書を提出し許可を得てください。

7. 学生の私生活の感染防止について

大学・短期大学は学生の私生活に対し、これまで言及したりしたことがありませんでしたが、学外の友だちとレストランで会食してコロナに感染した学生や学内の友だち複数で「家パーティ」を行い濃厚接触者になった学生の話聞きますので、以下のことを是非お願いしたいと思います。

- (1) 家の外でお茶を飲んだり食事をとったりする場合、一人で行くようにしてください。
- (2) 自分の家や友だちの家と一緒に飲食することは、当面、我慢してください。
- (3) アルバイト先で、仲間と一緒に飲食する場合、最も注意が必要です。仲間と飲食する時間をずらしたり、身体的距離をとったり、黙って飲食することを貫いたりして、感染しない勇気を出してください。

8. 自分がコロナに感染したり濃厚接触者になったり感染症状などが出たりした場合

(1)自分がコロナに感染したとき

自分が PCR 検査で陽性となった場合

ア)直ちに大学へ連絡してください。

・十条台(東京)キャンパス キャンパスライフ支援課 TEL:03-3908-4569

gakusei@tsc.ac.jp

・八千代(千葉)キャンパス 学生支援担当 TEL:047-488-7112

gakusei@tsu.ac.jp

※各キャンパス受付時間 月～金 8:45～17:00／土 8:45～14:00 ※日曜・祝日は休業

イ) 対面授業への出席については、保健所または医療機関の許可が出てから対面授業に出席してください。

(2)保健所から自分が濃厚接触者と特定されたとき

ア) 直ちに大学へ連絡してください。上記(1)参照。

イ) 陽性者と最後に接触した日の翌日を1日目として、原則的に14日目まで大学構内に入構できません。PCR 検査で陰性判定となった場合も、この期間は短縮できません。なお、保健所からの指示があった場合は、その指示に従ってください。

(3)新型コロナウイルス感染症状と似た発熱等の風邪症状と倦怠感、味覚・嗅覚障害などがあるとき

ア)速やかに「かかりつけ医」に相談してください。

「かかりつけ医」がない場合、居住地の相談窓口で相談してください。

東京都発熱相談センター 03-5320-4592

埼玉県受診・相談センター 048-762-8026

千葉県発熱相談コールセンター 03-6747-8414

ほか、省略

イ)この場合、発症した日の翌日から8日以上経過し、かつ薬剤を服用していない状態で解熱並びに症状が消失した日の翌日から3日以上経過するまで、大学構内に入構できません。PCR 検査を受け陰性判定となった場合も、この期間は短縮できません。

(4)家族・同居人以外の人と食事やマスクなしのおしゃべりを楽しんだ後に、発熱等の風邪症状が現れたとき

ア) 速やかに「かかりつけ医」等、医療機関を受診してください。PCR 検査の受検については、医師の指示にしたがってください。

イ)医師から、PCR 検査を受ける必要がないと言われた場合でも、薬を服用していない状態で、風邪症状が消失した日の翌日から3日以上経過しなければ、大学構内に入構できません。また PCR 検査を受け陰性判定となった場合も、発症した日の翌日から8日以上経過し、かつ薬剤を服用していない状態で解熱並びに症状が消失した日から3日以上経過するまで、大学構内に入構できません。

(5)家族・同居人以外の人と食事やマスクなしのおしゃべりを楽しんだ相手の人が、後に陽性者とわかったとき

ア) 保健所から濃厚接触者と特定される可能性が高いので、直ちに大学へ連絡してください。濃厚接触者と特定された場合は、上記(2)参照。

イ)濃厚接触者と特定されなかった場合でも、陽性者と接触した翌日から6日間は大学に登校せず様子を見るようにしてください。

9. 家族等の同居者が感染者になったり濃厚接触者になったりした場合

(1)同居者の陽性診断が確定したとき

最後に接触した日の翌日を1日目として、14日目まで大学構内に入構できません。なお、同居者が自宅療養となった場合は、同居者のPCR検査が陰性となった日の翌日を1日目として、14日目まで大学に入構できません。(本人がPCR検査で陰性となった場合もこの期間は短縮できません)

(2)同居者が保健所から濃厚接触者と特定されたとき

同居者がPCR検査で陰性と確認され、本人に症状がなければ翌日から入構可能です。同居者のPCR検査結果が出るまでは入構できません。

10. 上記「8」及び「9」により大学への登校や授業への出席ができなくなった場合

(1)「8」と「9」により、大学への登校や授業への出席ができなくなった場合には、学校保健安全法の規定等により、出席において不利益にならないように取り扱います(「公欠扱い」「公欠に準じた扱い」)。

具体的な授業欠席への対応は、十条台教務課または八千代教務担当に相談してください。

・十条台(東京)キャンパス 教務課 TEL:03-3908-4563

kyoumuka@tsc.ac.jp

・八千代(千葉)キャンパス 教務担当 TEL:047-488-7113

kyomu@tsu.ac.jp

(2)「8」と「9」により、授業への出席ができなくなった場合は、教務課(教務担当)と授業の担当教員に連絡をとってください。許可が出た日から対面授業を遠隔受講することができます。体調が許す限り遠隔受講をしてください。

11. 各種の支援

(1)学生の悩み・困りごと相談 → [学生相談室](#) (クリックしてください)

・人間関係に関する悩み、心身の健康に関する悩み、自分自身に関する悩み、進路・学習に関する悩み
その他さまざまな悩み・心配ごとに対応します

・十条台(東京)キャンパス 学生相談室 TEL:03-3908-4560

jsoudan@tsc.ac.jp

・八千代(千葉)キャンパス 学生相談室 TEL:047-488-7108

soudan@tsu.ac.jp

(2)身体の健康支援 → [保健室](#) (クリックしてください)

・病気やけがの応急措置、健康診断の結果に基づいた健康指導、身体面や精神面の相談、禁煙指導

・十条台(東京)キャンパス 保健室 TEL:03-3908-4530(大学・短大代表)

・八千代(千葉)キャンパス 保健室 TEL:047-488-7112(学生支援担当)

hoken@tsu.ac.jp

(3)修学の経済的支援

・国の奨学金、給付金等ならびに学園独自の授業料等の減免の申請➡[奨学金](#) (クリックしてください)

・十条台(東京)キャンパス キャンパスライフ支援課 TEL:03-3908-4569

gakusei@tsc.ac.jp

・八千代(千葉)キャンパス 学生支援担当 TEL:047-488-7112

gakusei@tsu.ac.jp

・授業等の分納・延納の相談 ➡ [学納金](#) (クリックしてください)

・十条台(東京)キャンパス 総務課 TEL :03-3908-4530

・八千代(千葉)キャンパス 総務担当 TEL :047-488-7111

(4)就職支援(キャリア支援課) ➡ [就職・キャリア支援](#) (クリックしてください)

・ 強み発見、適職提案、履歴書やエントリーシートの添削、面接対策、企業紹介などの支援

・ 対面での面談に加え、Teams を使ったオンラインでの就職相談も出来ます。

したがって就職支援は、対面・オンライン・電話・メールとあらゆる手法にて行っています。

・十条台(東京)キャンパス キャリア支援課 TEL:03-3908-4763

shinro@tsc.ac.jp

・八千代(千葉)キャンパス 学生支援担当 TEL:047-488-7115

syusyoku@tsu.ac.jp

以上